

令和 6 年 第 4 回

江戸川区教育委員会定例会会議録

日 時：令和 6 年 2 月 2 8 日（水）午後 1 時 3 0 分

場 所：教育委員会室

教育長	蓮沼千秋
教育長職務代理者	平井俊一
委員	天野安喜子
委員	森本勝也
委員	井戸道代

事務局	教育推進課長	飯田常雄
	学務課長	大關一彦
	教育指導課長	佐藤嘉弘
	学校施設課長	八木邦夫
	教育研究所長	百々和世
	統括指導主事	千葉一知

書記	教育委員会事務局	
	教育推進課庶務係長	中尾隆
	同 主査	志村一彦

蓮沼教育長	開会時刻 午後１時３０分 ただいまから、令和６年第４回教育委員会定例会を開催します。 天野委員より、所用により欠席するとの連絡がありましたので、御報告いたします。 本日は３名の方から傍聴の申出がありますが、許可してよろしいでしょうか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	それでは、傍聴人の方の入室を許可します。 日程第１、署名委員を決定します。平井委員と森本委員にお願いします。 続いて、日程第２、議案の審議にまいります。 はじめに、継続となっております、陳情第１号「中学校英語スピーキングテスト結果の令和６年度都立高校入試への活用中止に関する陳情」について審議いたします。 これは、本日結論を出すことになっておりましたが、委員の欠席がありますので、結論は次回にしたいと思いますが、よろしいでしょうか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	そのとおりといたします。 事前に陳情者からの追加資料を送付いたしましたが、何かご意見等ありましたらお願いいたします。
平 井 委 員	前回の定例会のとき、そして先週ですか、陳情者の方から頂きました追加資料を拝見させていただきました。ありがとうございます。都立高校の入試に関しましては、３月１日の合格発表を待つばかりだと思いますが、何か学校から問合せ等ありますでしょうか。
佐藤教育指導課長	教育指導課には特段問合せ等ございません。東京都教育委員会からは、グローバル人材育成部から２月１５日付で、今年度のスピーキングテスト、ＥＳＡＴ－Ｊの実施状況について通知がございました。各学校に通知してございますけれども、今年度のスピーキングテストの実施状況としましては、申込者数が７万６，２７０人、昨年が７万６，２６７人でしたので、７人増で

教 育 長	ございます。そのうち、受験者数は7万1, 205名。昨年度は7万1, 197人でしたので、若干増えてございます。平均スコアが昨年度は60.5点でしたところ、今年度は65.2点ということで、その他、実施状況につきまして報告がございました。 以上でございます。 ほかいかがでしょうか。 私のほうから1点。ある江戸川区の中学校の1年生でやっただけなんですけども、1年の生徒さんはスピーキング力を測る機会がなかったので良い経験になったということで肯定的な面で評価している部分、それと逆に、3年生向けテストでも議論となっているし、音や聞こえやすさについては、周りの声が少し聞こえてあまり集中できなかったと反省点が出ているようなことも紹介されています。我々の議論の中で、趣旨は大変、子どもたちのスピーキング力を高める、あるいは興味関心を持つ、英語に親しむということで、そういう点も多々ありますけれども、具体的なこうした課題も指摘されているということで、そうしたところ、ぜひ東京都には特に改善してほしいなということで、私のほうからもまた引き続き要望していきたいなと思っているところでございます。 ほか、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。 〔「なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	ほかになれば、本日の陳情第1号の審議は継続といたします。 次に、第7号議案「未来をつなぐ福祉体験型スタンプラリー！小学生と地域が一緒に楽しむ音楽フェス！開催に伴う教育委員会後援名義の使用承認について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。
飯田教育推進 課 長	それでは、ご説明申し上げます。 初めて申請がありました後援名義でありますので、関係書類一式を添付させていただきました。 はじめに申請書にございますように、申請者は、ほほえみ未来プロジェクト実行委員会の代表であります。行事名は「未来をつなぐ福祉体験型スタンプラリー！小学生と地域が一緒に楽しむ音楽フェス！」であります。事業目的にございますように、地域と障害者施設と学校が協力し、小学生に障害者の日常や困難を理解し、共感する機会を提供することで共生社会の実現の一

助とする。また、コロナ禍で減少してしまった学生と地域の当事者や福祉実践者との直接的な関わりを取り戻すため、学校等と連携して福祉教育の機会提供を行うというものでございます。実施時期は、令和6年5月11日(土)。会場は、春江小学校のグラウンド及び体育館。事業の規模は、春江小学校通学エリアの区民の方というところでございます。

次のページをご覧ください。

プロジェクト実行委員会というところがございますが、はじめに三つの施設の名前が載っております。それぞれ、知的障害者・精神障害者・身体障害者の障害者施設の名前でございます。これらの施設の職員の方などがこの実行委員会として運営をしているというところであります。

次のページの概要の二つ目の段落をご覧ください。

江戸川区春江町には知的障害者通所施設・身体障害者入所施設・地域活動支援センター（知的・身体・精神のさんしょうがい）が徒歩圏内にあることから地域公益活動参加を呼びかけ、地域イベントの企画会議を開催する運びとなったというところが契機だということでございます。

イベントの実施につきましては、地域の方にも、障害者施設はどんなところなのか、施設の役割は何かももっと知ってもらいたいというところであります。

次のページをご覧ください。

【相互理解を深める】ということで、障害を有していてもできる事を知ってもらいたいということで、今回、音楽フェスと就労体験などということで検討されているそうです。

【今後のスケジュールについて】というところにもございますように、5月11日(土)の10時から12時にスタンプラリー、12時30分から15時に音楽フェスを実施したいというものであります。協力依頼にございますように、地元の椿親和会の町会のほうに、スタンプラリーの会場の警備、またお知らせ、防災に関するブースの設置等を依頼しているそうです。また、春江小学校のPTAには催し物への協力や小学生と一緒に参加を呼びかけているというものでございます。

ちなみに、春江小学校のPTA会長は、区議会議員でもあります神尾昭央さんなんですけれども、今回のこの実行委員会の委員にも名を連ねております。

続いて、次のページの下段でございますが、地域イベント企画案というところをご覧ください。

一つは、福祉体験型スタンプラリーであります。このスタンプラリーは複

数の障害者施設や春江小学校が協力し、小学生たちに障害者の日常や困難を理解し、共感する機会を提供するというものであります。

参加者は施設とありますが、こちら春江小学校を巡りながらスタンプを集め、障害者理解や福祉に関する体験ということでございますが、具体的などころを少し口頭で確認してございますので補足いたします。春江小学校の体育館におきまして、ボッチャの体験、また、障害者施設の利用者さん、障害者の方と一緒にアイロンビーズの製作などの生産活動の体験、また、車椅子体験などを行う。あわせて、地元自治会、町会のご協力をいただいた上で地域防災ブースを設置するというようなところを企画しているそうでございます。

もう一つが障害者の主催する音楽フェスティバルというところで「このフェスティバルは、障がい者の人々が積極的に参加できる環境を提供します。多様性や包括性を称える場でもあります。音楽を通じて心をひとつにします。」というような記載がございます。現在、出演者を調整中とのことですが、今のところ予定されている方としましては、片腕のギタリストの輝彦さんという方がいらっしゃるそうなのですが、2020東京パラリンピックの閉会式で演奏を行ったギターの演奏家の方に出席をいただく予定だそうです。そのほか、難病の当事者、もぐらの家などの施設の中のバンド、高校生のバンドや春江小学校のソーラン節など、出演者については今そういったところの調整を行っているということで伺っているところです。あわせて春江中学校にボランティアとしての協力の依頼をこれから行うというふうにお伺いしてございます。

次のページにございますように、ニーズと問題点というところがございますように、障害者の自立支援の促進を目指すためには、地域の理解と関与が重要です。知的障害者は社会的な差別や偏見に直面することがあります。社会全体で理解と啓発を促進し、差別偏見のない地域社会をつくり上げていく必要があります。地域社会全体での意識改革や持続可能な支援体制のためにも、まず知的障害者が社会的な参加や自己実現を達成できる環境を提供することを目的とするというようなところで今回の事業を行うそうです。

次の次のページに予算書がございますが、今回のこの事業につきましては、予算書の収入欄にございますように、東京都社会福祉協議会の助成金を受けて実施する予定です。歳出全額にあたります20万円を助成金とし、その中で下記にございます支出を賄うというふうに予定しているところであります。

その他プロジェクト実行委員会の会則、また、プロジェクト実行委員会の

	名簿を参考につけさせていただきました。 説明は以上です。
教 育 長	ただいまの件につきまして、質問・意見等あれば、お願いします。
森 本 委 員	今まで、過去にこういう同じような障害者へのイベントというのは開催されていたのでしょうか。
教育推進課長	こちらの団体さんは、このために今回発足した団体ですので、同様のイベントは行っておりません。ただし、こちらの団体の中に名を連ねている障害者施設の方々は、違う名称で、障害者理解の啓発のためにイベントをこれまでも実施しているというふうにご覧いただけます。
教 育 長	ほか、いかがでしょうか。
平 井 委 員	事業目的にありますとおり、共生社会実現の一助ということで、非常によい試みかなと思います。応援していきたいと思います。 これ、6分の3ページ目にありますフェス会議はまだ「申請し回答待ち」と春江小学校になってますけれども、これは新年度にならないとはっきり分からないということですか。
教育推進課長	正式な回答はもらってないようでございますが、基本的に学校のほうとはちゃんとお話を進めていただいていますので、施設の利用には問題ないかと思えます。
平 井 委 員	森本委員がおっしゃっていただきましたとおり、ほかの地区でもこのような事業は初めてですので大変だと思いますが、応援していきたいなと思います。
教育推進課長	先ほど答弁漏れましたが、障害者理解の普及ということでのイベントは、これまでもやっていらっしゃいましたけれども、小学生を対象とするというのは、今回、これが初めてというふうにお伺いしてございます。
教 育 長	江東園ケアセンターつばき 1 階カフェって、ちゃんとカフェとかもあるの。

教育推進課長	はい。 ちなみに、江東園ケアセンターつばきえぼっくさんは春江町にある身体障害者施設でありますけれども、障害者の方が通所する施設、就労体験ができるような施設でありますとともに、高齢者の介護、また、事業所内保育所もあって、さらにカフェもあって、地域のコミュニティの場であるとともに、様々な障害の方が集えるような場と、世代も含めてということで運営されているところでございます。
教 育 長	こういうところで働いている人とか、あるいはボランティアの方で総合人生大学で学んだ人とか、シルバー人材センターでね、そういう人が行ったりしているというのはあるのかな。
教育推進課長	直接お話は聞いてないんですけれども、ボランティアとして参加されているような方にそういった方がいてもおかしくないかなとは思いますが。すみません、直接は確認していません。
教 育 長	ありがとうございます。 それでは、ほかになれば、第7号議案は原案のとおり決定してよろしいでしょうか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	それでは、議案のとおり決定いたします。 以上をもちまして、令和6年第4回教育委員会定例会を終了します。 閉会時刻 午後1時45分